



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F  
Tel 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索



WEB : <http://siminnokai.com>  
e-mail : [koe@siminnokai.com](mailto:koe@siminnokai.com)

## 自民党政治からの転換を



「東アジアでの平和の準備を in 福岡」で志位和夫議長の発言を聞く参加者＝17日、福岡市博多区



挨拶する山口ゆうと候補

### 全国革新懇と福岡県革新懇がシンポ

#### 志位・猿田・仲山・瀬瀬の各氏が発言 東アジアでの平和の準備を

シンポジウム「東アジアでの平和の準備を in 福岡」(全国革新懇、福岡県革新懇共催)が5月17日、福岡市内で開かれました。沖縄と九州が戦争準備の「最前線」とされ米軍と自衛隊の増強が進むなかで「平和の準備」を求めることが運動の緊急課題となっているとして議論が行われました。

パネリストとして日本共産党議長の志位和夫全国革新懇代表世話人、弁護士の猿田佐世新外交イニシアティブ代表、弁護士の仲山忠克沖縄革新懇代表世話人が発言。山口大学名誉教授の瀬瀬(こうけつ)厚全国革新懇代表世話人がコーディネーターを務めました。

(しんぶん赤旗 5月17日)

### 小倉南革新懇が第15回総会

#### 田村貴昭衆議院議員が講演 「食と農を考える」

6月7日(土)、小倉南革新懇が第15回総会を開催しました。参加者は57名。記念講演で田村貴昭衆議院議員が「食と農」をテーマに国政報告をし、自民党政治からの転換を訴えました。

田村氏は、米の不足と価格高騰の原因を自民党による長年の減反政策によるものと述べ、米(コメ)農家が激減してきたことを解説。日本共産党が食料自給率50%や農家への直接支援など、農政の転換を掲げ、国会で追及し、野党とも共同していると紹介しました。

大軍拡により軍事費の伸び率が他の予算に比べ突出していることをあげ、一か月後に迫る参院選での比例5議席確保と、消費税の一律5%減税や税制の転換に向け、決意をのべました。

山口ゆうと参院選挙区候補と、ことし一月の市議選で初当選した宇土浩一郎市議らが来賓あいさつしました。



### 平和ネットが19日定例行動

#### 「学問の自由」の破壊は戦争への道

毎月19日に定例で取り組まれている小倉駅と折尾駅での街宣行動がありました。スピーチも配布されたピラも二つのテーマに集約されていました。一つは、日本学術会議解体法案、もう一つは、コメが高すぎる!でした。

日本学術会議解体法案では、現行の学術会議法前文にある「わが国の平和的復興、人類社会の福祉」に貢献するといった言葉がすべて消えています。「学問の自由」の破壊は戦争への道です。

# 2027年市長選挙に向けた活動方針 市民要求実現へ議論スタート

## 「市民の会」が第37回幹事会開催

6月26日(木)、「市民の会」が、1年半後に迫る北九州市長選挙を闘う体制づくりを検討するための「幹事会」を開催しました。活動方針案を紹介します。

最初に、荒川徹市議団長が市政報告をしました。武内市政の5つの特徴を明らかにして、市政が変わらなければならないことを明らかにしました。

「市民の会」の活動方針案は、①から⑤にまとめられます。

- ① 石破政権は、大軍拡・増税による「戦争する国」づくりに邁進しています。このような国の悪政にNOと言えず、トップマネジメントで「稼げるまち」づくりを目指しているのが武内市政です。国の悪政(大軍拡・増税)にNO!と言える市長を実現し、住民本位の市政をつくるために、今から、市長選対策を強化し奮闘していきます。
- ② 武内市政は、赤字の大型開発の検証なしに、「下関・北九州道路」を推進しています。無駄な赤字の大型開発はストップし、税金は、地元経済の振興に使います。



- ③ 武内市政の「新ビジョン」は、徹底した市民サービスの切り捨てによる「行財政改革」です。これに反対し、見直しをはかります。
- ④ 市政を変えるのは、市民の要求運動です。市民要求を汲み上げ、運動化し、議会闘争を通じて、市政の改善につなげます。当面、大きな市民運動に広がっている以下の4つの市民要求運動に専念し、要求実現まで闘い通します。

### < 4つの市民運動と要求の実現 >

- 「学校給食の無償化をめざす会」の運動を進め、必ず無償化を実現します。
- 「高齢者補聴器購入助成制度の創設を目指します」。
- 「初代門司港駅跡の保存を求める会」を支援し、地域文化財の価値を大切にする市民運動を広めます。
- 「市民センターの営利目的団体の使用が4月実施されましたが、引き続き利用実態の把握と土・日利用の拡大など、利用団体の要求をあとめ改善を求めています」。

### < 北九州地域の軍事基地化を許さない! >

北九州空港が特定利用空港に選定され、軍事利用が危惧されます。武内市長は、国の先決事項として、これを承認し、市民への説明を無視したままです。北九州地域の軍事基地化を許さない闘いを広めていきます。

- ⑤ 行財政改革の一環としての「公共施設マネジメント実行計画」は、根本的に見直し、公共施設を、住民本位の街づくりに活用し、各区の街づくりを区民の会を中心に自ら考えつくり出す方向を模索します。そのためにも、「区民の会」活動を充実・発展させていく必要があります。

## 北九社保協通信

報告・資料集 2025年5月号  
5月31日 事務局発行

### 「健康保険証とマイナ保険証の併用を求めて」市議会保健福祉委員会で口頭陳情



4月24日北九州市市議会の保健福祉委員会があり、北九社保協も賛同団体となっている「保険証を残して」ネットワーク福岡から口頭陳情の要請があり代表して訴えを行ってきました。当日は「加齢性難聴者の補聴器購入助成を求め」陳情もあり15名の傍聴がありました。持ち時間が5分間しかないため陳情書を補強する形で要点をまとめ何とか時間内に納めることができました。委員会は市議会議員10名の構成で(当日は1名欠席)うち4名の議員から発言がありました。発言のあった委員からはマイナ保険証への不信感や国民健康保険証有効期限切れ後の不安が感じられました。市議会本会議でも市側当局はこの間、国の方針等がまだ明確になっていない事を理由に具体的な答弁は差し控えていましたが、当日は議員の「7月で国保の有効期限が切れるが対応は万全か? 資格確認の発行に係る費用や有効期限は今後も自動発行か? マイナ保険証は主保険だけで従保険が紐づけされていないのは技術的な問題か?」などの矢継ぎ早の質問に具体的な数値を示すなど踏み込んだ答弁が見られこれは今後、予想されるであろう実務を担う窓口での混乱を危惧している点も垣間見れた様に思えました。今回の現行保険証の廃止を決めたのは国ですが、それにより実務を担う自治体の混乱は避けられず市民への影響も懸念されることです。さらに「トラブルを防ぐためにも後期高齢者保険の様に、国民健康保険も資格確認書を全員へ発行してはどうか?」といった意見や、ある議員からは「そもそも任意であるマイナカードの強要するような保険証の廃止は法的にも問題。マイナ保険証のトラブルが絶えないのも問題。解除したいという相談も来る。そういった事もありマイナ免許証は2枚持ちが可能となった。保険証も当面、併用すべき。意見書提出には賛成」と言った心強い意見もありました。この様に与党系、野党系に関わらず市議会議員がマイナ保険証に関しての問題意識が共通認識となっていると感じました。マイナカードが任意である以上、マイナ保険証の有無で受療権の侵害など決してあってはなりません。6月からの本会議での議員の発言に期待するとともに意見書採択に向けて引き続き取り組んでいきたいと思えます。

### 「いのちと暮らしを守る」相談会に29件の相談が...

4月26日、コロナ禍から全国で継続して実施している「いのちと暮らしを守る相談会」に今回も引き続き連携し取り組みを行いました。当日は、対面1件、電話28件の計29件の相談を受けました。県内は元より九州各県からも相談が寄せられました。昨今の米価高騰の影響からか「お米が高くて買えないのでパンや麺類で凌いでいる。」といった切実な声が多く聞かれました。また、深刻な相談も多数あり、少ない収入や低年金でぎりぎりの生活をされて来た方が、長引く物価高騰でいよいよ厳しい状況になっている事が相談を通じて伝わってきました。相談者からは「政府は国民の生活困窮状態を把握し、とにかく実効ある政策を急いでほしい」といった意見も多数出されました。該当者には生活保護申請や社会資源の活用などのアドバイスを行いました。また、他地域からの相談には地元の支援へと繋ぎ当日、連絡がとれない所は相談先を伝えるなどの対応をしました。



### 平和と暮らしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F  
Tel. 093-592-5000  
fax 093-571-4346  
http://siminnokai.sakura.ne.jp  
e-mail: koe@siminnokai.com

